

まちがいさがし クイズ



上下の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてください。

とうふねこ座：市川雅子 画

応募方法

ハガキまたはファクスに、①答え(右の絵に○をつける)と②住所・③氏名(ふりがな)・④年齢・⑤電話番号・⑥広報紙の感想・ご意見を書いて応募してください。

なお、当選者のお名前を広報がまごおり11月号に掲載しますので、ご了承ください。

送り先

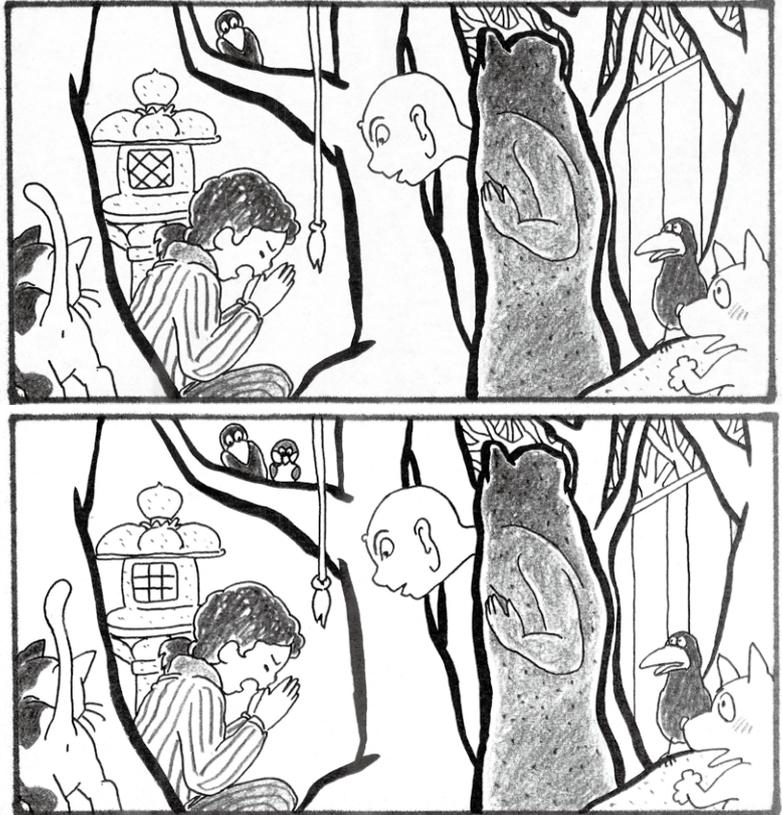
〒443-8601 旭町17番1号
企画広報課「クイズ」係
FAX66♦1190

応募締切

9月17日(火)

プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で10人の方に図書カードもしくはラグーナの湯無料利用券をプレゼントします。



「北向き地蔵さん」(形原町)

「鐘鐺場(かねいば)はもう春たろうなあ…帰ってーな…帰ってーな…」
「そい言残して一人の商人がその命を絶えた。それは今から430年ほど前の雪深い信州の山奥のこと…」

しばらくして、商人の家族は死者の魂を供養するため、商人が帰っていた形原の鐘鐺場に自然石の碑を建てることにした。商人と同じように苦しんでつらい思いをしている人を救ってくださるようにと「南無宜陽救苦地蔵尊」なむきようきゅうくじょうそん」と文字を石碑に刻んだのだ。

石碑は商人の客死した信州に向けられて北向きに建てたため、今では北向き地蔵さんとか、かねば(鐘鐺場)の地蔵さんとか呼ばれるようになった。

冬、北向き地蔵さんには冷たい北風が容赦なく吹きつけ、凍てつくような寒さにさらされる。

「つー寒っ！つー寒くちや地蔵の私でも凍っちゃいかねんわ。寒いな…おや？向こうから来るじいさん、今日も畑仕事かい。この寒さじゃ骨身にこたえるだろうに体壊さんよつにな」
ビューー

「いたたた！この寒さで腰がズズキしてきたぞ。お、あっちから重い荷物を担いでくる源さん、腰痛いって言っとっただけと家族のためにようがんばるなあ。氣をつけてな」
ビューーヒュオオオオー

「夕方になって寒さがきつくなってきたのう。ん？こんな時間にお参りの人か？この人はこの前から何度か来る人だのう。この人の苦しみがビシビシ伝わってくる。ちよこつと若から出て顔を見合わせて聞こうぞ」
くい〜んこんはんは

…時々北向き地蔵さんのお顔を見たという人がいるぞつた。

その中には、治らないと言われていた難病が治ったとか、娘さんの縁談がまとまったなどのご利益の話がいくつもある、と言われている。

北向き地蔵さんには見えない不思議な自然石で、寒風(かぜ)をさられることにより人々の生活や気持ちを同じように理解して下さっていると言われています。北向き地蔵さんのお祭りは8月の第3日曜日に、また偶数月の第3日曜日にはご接待があります。地域の人人々に代々受け継がれてきました。

【参考資料】

- 蒲郡市史 本文編3
- 蒲郡公民館 わが町シリーズ
- 著者：小林芳樹
- 「柳田國男集 第20巻」
- 著者：柳田國男

◆7月号の答え



7月号クイズまちがいさがし(竹千代の道の一松)の当選者

応募総数78通 正解者73人

当選者(敬称略・50音順)

| | | | | | | | |
|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| 西浦町 | 磯部美千代 | 掘込町 | 伊藤早良 | 形原町 | 大原けい子 | 大塚町 | 小澤萌那美 |
| 五井町 | 小田新司 | 三谷町 | 小久保直美 | 大塚町 | 後藤信秀 | 三谷町 | 平野一雄 |
| 本町 | 三輪享子 | 西浦町 | 吉見彩花 | | | | |

おめでとうございます。賞品は9月初旬に発送します。